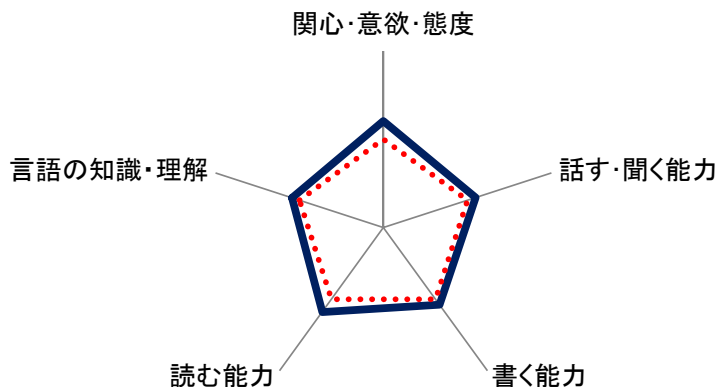


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

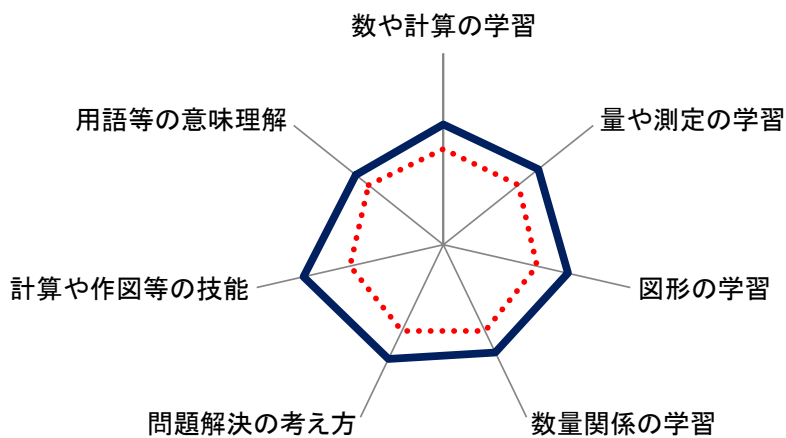
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

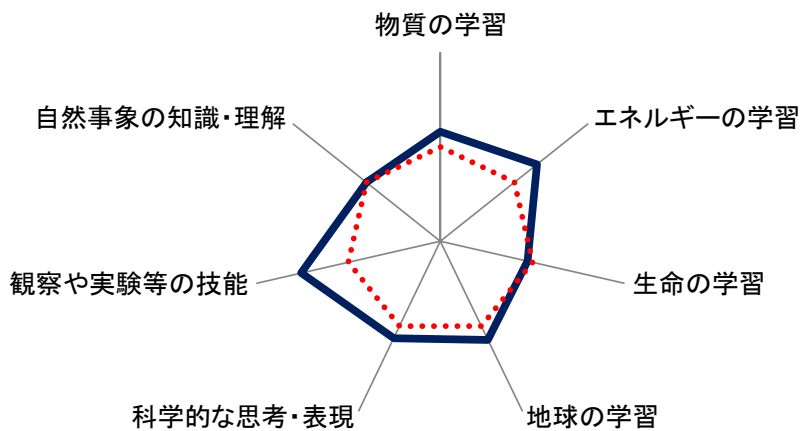
— 町平均  
..... 全国平均



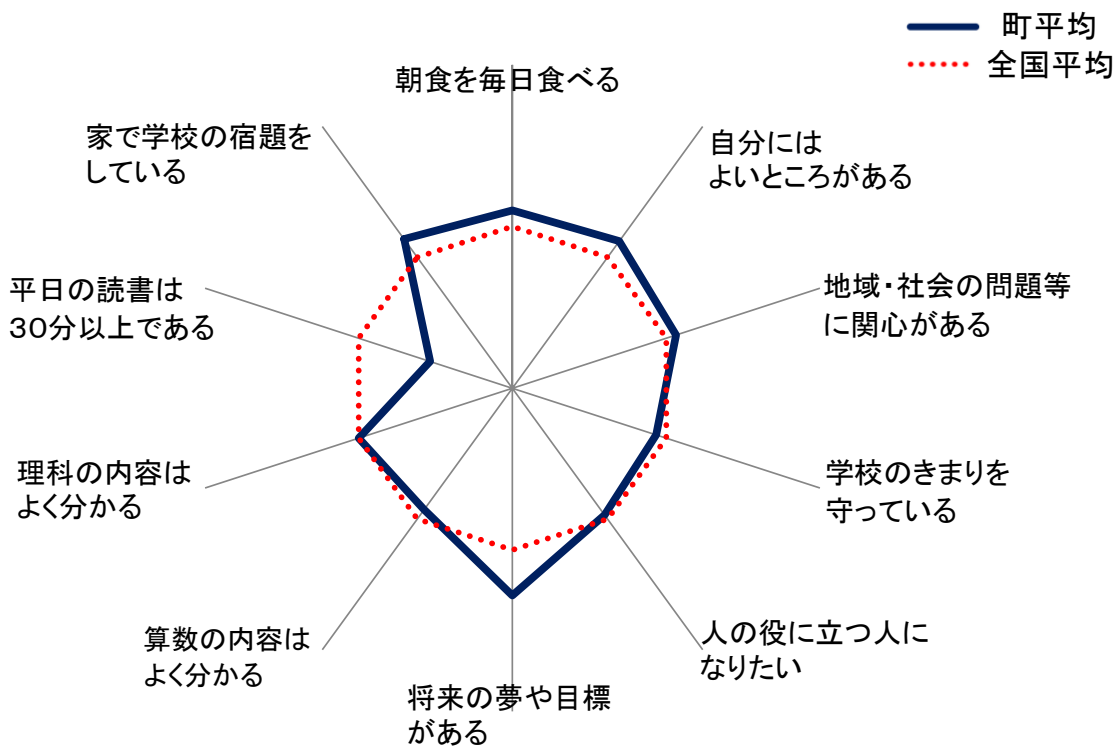
【算数】



【理科】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目で、理科は「生命の学習」以外の多くの項目で、全国平均とほぼ同じか上回っており、結果は良好である。特に算数は「計算や作図等の技能」、理科は「観察や実験等の技能」の各項目がきわめて良好である。しかし、国語は「話す・聞く能力」や「書く能力」を育成するとともに、「言語の知識・理解」を図ることが望まれる。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、各教科において知識と活用のバランスの取れた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、「将来の夢や目標がある」の項目は、肯定的な回答が全国平均を大きく上回っており、その他の多くの項目は全国平均とほぼ同じか上回っている。しかし、「平日の読書は30分以上である」の項目は、全国平均を大きく下回っており、課題がある。更なる読解力向上のために、みきゃん通帳を活用した図書館の利用促進を図るなど、児童一人一人に応じた読書活動の充実を図る指導が望まれる。